

ナンバリング	B④10		科目名	あそび実践演習（運動）	
担当形態	単独		担当教員	田中 葵	
ディプロマポリシーとの関連性	①, ③				
テキスト	適宜資料を配布する。				
開講時期	後期	単位数・授業形態	1 単位・演習		
到達目標	・乳幼児に起こりやすい事故やかかりやすい病気について、説明することができる。 ・事故や病気に対する予防や手当の知識と技術が身につく。				
授業の概要	本授業では、乳幼児期に起こりやすい事故や、かかりやすい病気について知り、さらにその予防や手当を実践的に学びます。				
授業計画	第1回 子どもに起こりやすい事故 第2回 子どもに多い病気と手当 第3回 子どもの事故に対する対応と予防 第4回 プール活動における事故 第5回 子どもへの人工呼吸や胸骨圧迫 第6回 AED（自動体外式除細動器）の使用法 第7回 災害時における乳幼児の支援 第8回 まとめ				
準備学習と必要時間	授業毎に 60 分の予習と復習の時間をとること。				
評価方法	授業での取り組み（実践への積極的な取り組みや発言内容）ー 60％ コメントペーパーとレポートー 40％				
参考文献	随時紹介する。				
特記事項	※学外学習費用：2,200 円程度。（履修者の数により、前後する可能性があります）				
課題へのフィードバック方法	提出されたコメントやレポートについては授業前にコメントをします。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	保育の内容・方法に関する科目
実務経験のある教員等による授業内容					

ナンバリング	B④11	科目名	あそび実践演習(言葉)
担当形態	単独	担当教員	池谷 潤子
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ④		
テキスト	幼稚園教育要領解説、保育所保育指針解説		
開講時期	後期	単位数・授業形態	1 単位・演習
到達目標	(1) 言葉を使った保育実践の意義を理解し、説明できる。 (2) 言葉に対する感覚を豊かにする実践について理解し、実践できる。 (3) 言葉に関わる児童文化財の意義を理解し、周辺領域である音楽や造形、身体による表現を含めた実践的な技能を身につける。		
授業の概要	幼児が豊かな言葉や表現を身につけ、想像する楽しさを広げるために必要な基礎的な知識を学び、「言葉」を使った保育実践の意義について理解した上で、幼児の言葉を育て、言葉に対する感覚を豊かにする教材や実践を身につける。		
授業計画	第 1 回：児童文化財の紹介、パネルシアターの製作(1) 第 2 回：パネルシアターの製作(2) 第 3 回：パネルシアターの製作(3)と発表 第 4 回：わらべうたの実践(1) 様々なわらべうたを学ぶ 第 5 回：わらべうたの実践(2) わらべうた音階の音楽アンサンブル 第 6 回：言葉を豊かにする遊び(1) 第 7 回：言葉を豊かにする遊び(2) 第 8 回：日本語による表現を考える		
準備学習と必要時間	・授業課題となるパネルシアター、わらべうた、言葉あそびについて図書館等で調べ、授業で学んだ内容について実践できるように教材の作成等を行うこと。(必要時間 90 分)		
評価方法	・授業への参加度(グループ活動、発表、付属幼稚園の預り保育での模擬保育等) — 60% ・小レポート(テーマごとの授業での学びのふりかえり) — 20% ・最終レポート(授業での学びのふりかえりと今後の展開) — 20%		
参考文献	「増田裕子のミュージックパネル(子どもとあそび傑作選)」 増田裕子 「オルフ・シュールヴェルク: 子どものための音楽 I. わらべうたと即興表現」 カール・オルフ 「紙芝居・共感のよろこび」 まついのりこ 「映像で見る 0・1・2 歳のふれあいうた・あそびうた」 エイデル出版(DVD)		
特記事項	なし		

特記事項 課題へのフィードバック方法	・パネルシアターの製作のための材料等は各自で購入します。(約 1,000 円) ・学生との相談の上、言葉に関するフィールドワークを行う予定です。費用は「約 10,000 円+交通費」です。 ・課題発表に関しては、実践後にコメントをします。 ・レポートにはコメントを記入して返却します。				
卒業・免許状・資格との関連	卒業		幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格	選択	保育の内容・方法に関する科目
実務経験のある教員等による授業内容					